

I o T 活用によるビジネス展開

人材育成上の課題・目標

- ・ I o T とビッグデータの関係がよくわからない
- ・ ネットを活用した情報収集や遠隔操作を行いたい
- ・ コスト削減と併せて質の高い製品・サービスを提供したい
- ・ 自社事業に I o T を導入できるかどうかわからない



課題解決・目標達成を目指して

- ・ I o T 技術と関連法及びその問題点を知る
- ・ I o T 利活用と導入事例を知る
- ・ インターネット回線利用のリスクを理解する
- ・ I o T の導入手順を理解する
- ・ 自社事業への導入を想定したビジネス展開（スマートファクトリーなど）を検討する

コースのねらい

I o T に関する基本的な知識、技能・技術を理解し、I o T を活用したビジネス展開手法を習得する。

カリキュラム（例）

	基本項目	主な内容（例）
基本要素	■ I o T (Internet of Things) とビッグデータ	<ul style="list-style-type: none"> ・ I o T の概要 ・ ビッグデータの歴史と特徴 ・ ビッグデータの影響力 ・ データの収集方法
	■ I o T を活用したビジネス展開	<ul style="list-style-type: none"> ・ 制約条件 ・ スマートファクトリー ・ クラウド（インターネット回線）利用時のリスク
	演習（例）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 課題を通じた I o T 活用によるビジネス展開演習 ・ I o T 活用による問題検証 ・ 自社におけるビジネス展開案の作成
	応用・実践要素（例）	<ul style="list-style-type: none"> ・ クラウド活用によるビッグデータ分析 ・ 先進企業等の事例紹介

日程設定と受講料（例）

- (1) 1日（6時間）コース
3,300円（税込）
- (2) 2日間（12時間）コース
5,500円（税込）

- ※ 金額は、1名あたりの受講料です。
- ※ 6～30時間の間で設定可能です。

推奨対象者

中堅層

関連コース

- A バックオフィス
- ・ クラウド活用入門
 - ・ クラウドを活用したシステム導入
 - ・ I o T 導入に係る情報セキュリティ
 - ・ テレワークを活用した業務効率化
- B 組織マネジメント
- ・ I o T を活用したビジネスモデル
- C プロモーション
- ・ チャンスをつかむインターネットビジネス

※ 基本項目は必須としますが、主な内容や演習、応用・実践要素は、ご要望に応じてカスタマイズすることが可能です。なお、訓練時間によっては、上記の全ての内容を実施できるものではありません。